

【概況】

・シャットネラは複数の測点で見られましたが、いずれも 1 細胞／ml を下回っていました

表：2026 年 7 月 17 日 有害・有毒プランクトン調査結果（表層海水 1 ミリリットルあたりの細胞数）

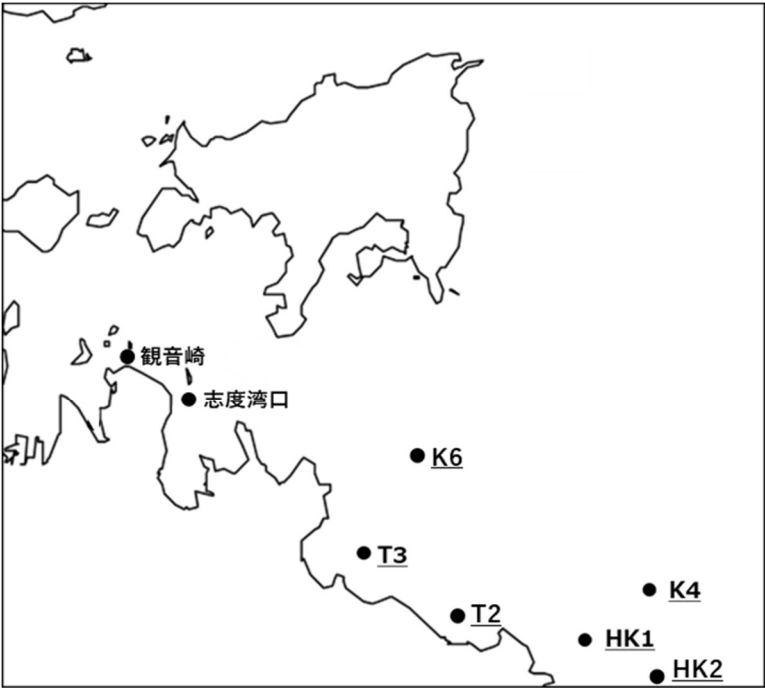
調査地点	水深 (m)	シャットネラ・ アンティカ	シャットネラ・ マリーナ	シャットネラ・ オバータ	カレニア・ ミキモイ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	At complex (旧) <i>A. tamarense</i> (旧称アレキサンドリ ウム・タマレンセ)	At complex (旧) <i>A. catenella</i> (旧称アレキサンドリ ウム・カテネラ)
KA4	0	0	0	0	0	0	0	0
HK1	0	0	0	0	0	0	0	0
HK2	0	0	0	0	0	0	0	0
T2	0	0	0	0	0	0	0	0
T3	0	0	0	0	0	0	0	0
K6	0	0.3	0	0	0	0	0	0
志度湾口	0	0.7	0	0	0	4	0	0
観音崎	0	0.3	0	0	0	0	0	0

【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:吉田・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課豊かな海づくり・漁港整備グループ(担当:澤田・秋山) 電話 087-832-3470

図：調査点



【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (2 種の合計値)	10 細胞/mL (2 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ	1 細胞/mL	10 細胞/mL
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	－	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテネラ	－	50 細胞/mL